

## モスクワ合同ワークショップ体験記

松井 大和 (M2, 森下研)

私はこの度、研究成果の発表を行う為に初めてモスクワ物理工科大学(MIPT)との合同ワークショップに参加しました。全3日間のワークショップでは、各日の午前・午後に参加者が口頭発表とポスター発表を行い、夕方からは MIPT の学生の方々の丁寧な案内を受けてモスクワ周辺の観光をしました。今回のワークショップでの発表や観光の全体を通して、非常に多くのことを学ぶことが出来ました。



### 1. 発表について

口頭発表のセッションでは、成るべく多くの質問をしてワークショップに積極的に参加する様に心掛けました。英語が堪能でない為に詰まらない質問をしたこともあったと思いますが、何れの質問に対しても詳細に答えて下さったことが印象的でした。逆に、自らの口頭発表では相手の質問の意図が分からず答えに窮してしまいましたので、質問者の意図を汲み取って的確な回答をする為には普段の英語学習が欠かせないことを改めて痛感しました。一方、ポスター発表のセッションでは注意深く話を聞き、何とか慎重に言葉を選んで回答することが出来ました。その結果、自分の研究のどんな所に関心・疑問を持たれるのかを知ることが出来、非常に有意義な成果が得られました。



### 2. 観光について

MIPT の学生の方々に様々な観光名所を案内して頂きました。モスクワは広く、歩いて移動するのは大変でしたが、異国情緒の溢れる街並みや建物を見物出来て良かったです。また、特徴的な建物や像の一つ一つを丁寧に説明して下さいましたので、ロシアの文化や考え方の一端を知ることが出来て非常に興味深かったです。私にとってはこれが初めての海外でしたが、MIPT の学生や現地の方々の親切な対応を受け、とても過ごし易く感じました。